

## ツクシクロイヌノヒゲ

*Eriocaulon nakashimanum*  
Satakeホシクサ科  
Eriocaulaceae

## カテゴリー

大分県 II  
環境庁 II

**選定理由** 分布域は九州だけで狭い。県内の生育地は点在し、生育地、個体数はともに少ない。低地ではため池の周辺地で生育環境の変化が著しく、生育地の減少や消滅が懸念される。

**県内分布** 中津・宇佐低地，九重火山群

**分布域** 九州(福岡・佐賀・長崎・大分・宮崎)

**生育環境** 低地や山地の水湿地。

**現 状** 低地の生育地で水環境が悪化し、消滅した所がある。

## クジュウイヌノヒゲ

*Eriocaulon nakashimanum* Satake  
var. *superans* Satakeホシクサ科  
Eriocaulaceae

## カテゴリー

大分県 II  
環境庁 掲載なし

**選定理由** 本県では「九重火山群」の山頂帯の池沼群を生育地とする。水環境の変化で生育状態に消長がみられ、登山者による生育地の踏み入れもあって、生育環境が悪化し、生育状態の衰退や減少が懸念される。

**県内分布** 九重火山群

**分布域** 九州(大分)

**生育環境** 火山山頂帯の池畔湿地。

**現 状** 1年草で、水環境の変化で生育状態の消長がみられる。

**備 考** 「九重火山群」の特産種。基準標本産地 [ 星生山 ]。

## クロホシクサ

*Eriocaulon parvum* Koern.ホシクサ科  
Eriocaulaceae

## カテゴリー

大分県 IB  
環境庁 IB

**選定理由** 県北地域の水田や湿地に生えるが、生育地が少なく、生育環境が安定していない。1年草のため、生育状態に著しい消長がみられ、絶滅の危険性が高い。

**県内分布** 耶馬溪地区，中津・宇佐低地

**分布域** 本州(関東、富山以西) 四国 九州(福岡・佐賀・熊本・大分・宮崎・鹿児島) 朝鮮半島(南部)

**生育環境** 低地の水田や湿地。

**現 状** 生育環境が悪化して、生育状態の把握されない所がある。